

一般社団法人 東北建築構造設計事務所協会 T S A

「賛助会員による講習会」(5巡目第3回)報告

令和5年12月21日

TSA 交流委員会 渡部 健次

「TSA 賛助会員による講習会(5巡目第3回)」を、12月8日(金)に 仙台戦災復興記念館4階研修室にて、開催いたしました。

賛助会員4社による講演に、会員・賛助会員及び青年会会員を合わせて40名が参加しての講習会となりました。

賛助会4社による講習内容は

- (1) 「ECS パイル新シリーズ紹介(N-ECS 工法の拡張)と ECS-TP 工法(柱杭一体化工法)+防音壁」
(株三誠 東北営業所)
- (2) 「深層混合処理工法における設計と施工の留意点」(株OSW 仙台支店)
- (3) 「ベースパック柱脚工法と柱はり接合工法ファブラックス DS について」(新評定について、評定番号更新など)(旭化成建材(株) 北日本支店)
- (4) 「鉄筋コンクリート・鉄骨の調査と補修工事」(耐震診断・耐力度調査と躯体補修について)
(有サンサック) でした。

また、今回の TSA 技術委員会『ここが知りたい』は(一社)宮城県建築住宅センターの八ッ賀理事にご依頼し、「建築確認・構造適判における最近の動向、鉄筋コンクリート造建築物における柱梁接合部の注意点」の講演をいただきました。

今後も身近な疑問を取り上げ、皆様と共に解決していきたいと思っております。

講師の賛助会員の皆様には、貴重なお時間を準備からいただき、有意義な講習会となりました。

ありがとうございました。

講習会のあとの「TSA 懇親会」を今回は「2023 忘年会」とし、61名の参加で熱気あふれた盛会となりました。御参加の皆様方、お疲れ様でした。

季節の変わりが早く体調を崩され、欠席された方も見受けられました。ご自愛ください。

次回の講習会・懇親会は2024年5月の金曜日です。ご参加をお待ちしております。

【講演会の様子】

